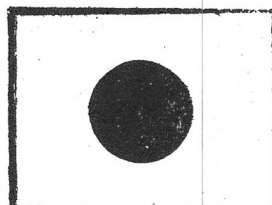


新武運長久

皇軍士慰問特輯號



長野縣下伊那郡竜丘村大字
桐林六二
編輯兼發行 原 行 雄
長野縣飯田市大字飯田三六
印刷所 信濃産業新報社
發行所 竜丘青年會
代表者 熊谷 和志雄

詔書

朕惟フニ神武天皇惟神ノ大道ニ違ヒ一系無窮ノ寶祚ヲ繼ギ萬世不易ノ丕基ヲ定メ以テ天業ヲ經綸シタマヘリ歷朝相承ケ上仁愛ノ化ヲ以テ下ニ及ボシ下忠厚ノ俗ヲ以テ上ニ奉ジ君民一體以テ朕ガ世ニ遠ビ茲ニ紀元二千六百年ヲ迎フ今ヤ非常ノ世局ニ際ス斯ノ紀元ノ佳節ニ當ル爾臣民宜シク思フ神武天皇ノ創業ニ勝セ皇圖ノ宏遠ニシテ皇謀ノ雄深ナルヲ念ヒ和衷戮力益々國體ノ精華ヲ發揮シ以テ時艱ノ克服ヲ致シ以テ國威ノ昂揚ニ勵メ祖宗ノ神靈ニ對ヘントラ期スベシ

御慰問の辭

下平廣志

輝く神武建國二千六百年の紀元節の佳辰を迎え謹而聖壽の萬歳を壽ぎ奉ると共に、御後威八紘に哈き聖代を祝福し奉るは寔に感激に堪えざる處であります。

戰友諸兄各位
各位には愈々頑健益々士氣旺盛興亞聖戰の目的完遂の重責を擔つて大陸の戰野に、或は内地各部隊に家を憶わす身を顧みず、千辛萬苦を辭せず身心を擲つて陸に海に空に御稜威の下世界戰史に未だ嘗て見ざる赫々たる戰果を擧げられ聖業の貫徹に勇戦御奮闘の段御辛勞の程遙に御推察申上げ其の御勞苦に對しては唯々感激感謝の外ありません。

戦線の皆々様へ

今や蔣政府も壊滅の一途を辿り新支那中央政權の誕生も將に其の緒に就きたりと云え依然たる援將第三國の支援加

皇軍の皆々様へ

竜丘國婦會長 代田てい

光輝ある紀元二千六百年の紀元節を迎へ謹みて聖壽の無窮と竹の園生の彌榮を壽ぎ奉る今年には立春と申しながら嚴冬にもまさるきびしきお寒さの折から、皇軍將士の皆様に益々御壯健にて御國のため遠き戰野に凡ゆる艱苦飲乏に耐えて御奮戦下さる御勞苦を思ひます時、只々衷心より感謝の外御座りません。

戦線に銃執る兄等へ!!

聖戰既に四年の歳月を経て其の間貴兄等には勇躍御征途に就かれ、興亞聖業目的達成大理想の大稜威の下に暴支膺懲の爲銃執りて骨まで凍る酷寒に、或は又鉄兜をも溶す灼熱に晝夜の別なく御奮戦致され居る事、實に御勞苦様であります。

其の勞苦を思ふ時に銃後に在りし我等は唯々感謝感激に堪えない次第であります。

忠勇義烈なる兄等皇軍將士の絶大なる御奮闘により連戰連勝皇軍の行く處必ず日章旗の翻るる戰果を始めて居る、其の現場を忍ぶ時に我等萬感胸せまる思ひが致します。

亦聖戰の爲に護國の華と散りたる幾多の英靈に對し衷心より謹みて哀悼の意を表する次第であります。

戰場に在る兄等皆々様の献身的努力により蔣政權も今や没落の苦境に轉落致し、大東亞建設の曙光は日々歩行されて居ります。最前線の戰野の砲聲彈雨の中に或は勤務に御奮闘されて居る事を思ふ時に、我等郷土に在る青年も唯安閑として居られませんか。一致團結此の難局に直面して居る國家總力戦に愈々奮起致し以て銃後の完壁を期すべく一段の努力を加へなければならざる事を痛感する次第であります。

双及劍

皇紀二千六百年紀元の佳節を迎へて謹みて御後威の稱高く國運の彌榮を奉祝す

◎意欲深き年
俺が村の村長さん
動八等叙さる
御祝ひ申上げます

◎満洲開拓者を
募集して居ますぞ

◎丘の大蔵大臣
原さん
行くそなた
御發展を祈る

◎降つた〜
雪が雨が
麥のキャンブルが
百姓大喜び
陰には
電氣屋さん
徹夜の作業



兵隊さんへ
中島とみ江

鬼は外福は内と叫ぶ節分も何時しか過ぎ、支那事變勃發してより早や三回目の皇紀二千六百年の紀元節を迎へました。

星霜の過ぎ行く早やさにけ全く驚異の外ありません。戦線にお働きの皆々様お達者で御座りますか、零下數十度故郷よりも数段と寒さ厳しいと承りますに、その地にて日夜暇も油断もなく御奮闘下さるます皆々様に御禮の申し様もな深く感謝致すのみです。

益々皆々様の御壯健と御武運長久とを御祈り申上げます。
昭和十五年二月十一日

降りまして私達も一致協力致しまして銃後を守りして居ますからどうぞ御安心下さいませ。

昨今の寒さ南信地方にも零下何度と言ふ大寒に遭遇致しました。雨量が少い為か寒さ厳しき為か水が少く發電に困つて居ます、でも私達は泰然として戦つて居ます。發電出來ないのには困りますが寒さにはなんのその?.....

東亞の空に平和の鐘の高鳴るは何時の事ぞごさいませう。何卒御自愛なされお働きの下さいませ御願ひ致します。

かしこ



故郷の空より 戦地の皆様へ

牧ノ内佐壽

勝つて来るぞと勇しく 誓つて國を出たからは 手柄たてずに死なれよか...

戦の庭に立つもたぬも 學校時代に教へられた通り 乃木將軍の聖愛至上の感も...

嗚呼火花散る新戰場、零下 幾十度の満洲に又支那に皇國...

僕等も戦後の青年として貴兄 等と共に萬分の一なりとも國...

寸時も身体の疲れを癒す間も 無く昨日東今日西と祖國の安...

陛下を戴く幸福なる我等國民 は擧つて國家の爲に盡しませ...

五臺山から吹き下す風は格別 なものでありませう。

銀行に積まれて行き、幾年か の後には莫大な利子を加へて...

宣撫工作に亦匪賊や寒氣に對 する御難儀はとも一通りな...

は春はきつと來ます。冬の次に 朔風吹き荒ぶ満洲支那...

海越山越遠い満洲に北支中南 支の地に青春の赤き血汗の...

下さい、僕等ひたすら神佛に 皆様の御健康と武運長久をお...

故に、連戦連勝と聞く時に飛 上る程の嬉しさに其の裏面を...

散らん櫻花 國の爲にほへ今日を限に

さかまく荒波の中に大和魂の 雄々しき姿こそ眞の忠君愛國...

今村 光治 謹啓 嚴寒の候御貴兄等には...

降而私共は至極元氣にて暮し て居ります、當地は今迄に雪...

新人學兒童の父兄に

竜丘小學校

本年四月から小學校へ入學す る兒童の父兄方にお願してお...

- 1、帽子洋服着物カバン 履物等なるべく有り合せの...

2、ランドセルは學校として は使はせない方針ですから...

3、鉛筆手帳ケジメムクリ オン等の學用品は入學後學...

4、上履は家庭で御作りにな つたボロ草履が一番適當と...

1、入學式は四月一日午前十 時に講堂に於て始める豫定...

2、役場からの通知書を必ず 御持参下さつて受付へ御出...

皇軍の皆様へ

上川路女子青年會 木下 綾子

聖戰第四年の春を迎へ皇軍將 士の皆様には益々御元氣にて...

君國のために御奉公遊ばして 居られる事と御慶び申し上げ...

皇軍の向ふところ敵なく連戦 連勝皇威を中外に發揚致しま...

したの、もとより天皇陛下の 御神徳によるところで御座...

居ます、忠勇無雙の皆様は 滅私奉公の御精神によること...

戦果の裏には將兵の皆様方の 言ふに言はれぬ御難難と御辛...

して靖國神社の人柱と化せら れ、又は無念や傷つき倒れ給...

私共は女と生れまして銃をと つて自ら戦線に立つ事は出来...

御安心下さいまして十分御國 のため御奮闘あられん事を御...

寒さ厳し折柄御身大切に遊 ばして御無事に凱旋なされ...

拜啓時下嚴寒の候とは申し乍 ら非常時の氣邊に満ち、道行...

の御神徳によることと御座り ます、忠勇無雙の皆様は...

戦果の裏には將兵の皆様方の 言ふに言はれぬ御難難と御辛...

謝意の至りに堪えませぬ。 皆様其の武勳こそ戦後の吾...

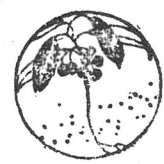
はせられました。 朝夕感激の中に本年の仕事の...

計畫も、もれなく立ちて來る べき農家の戦に備え充分の覺...

悟をして居りますから、内地 の事は御心配なく専心祖國の...

ために盡されん事をお願致し ます。

吾々は益々意を堅め思想戦に 將又外交宣傳に敗けず「勝つ...



御返信に換へて

時又青年會 塩澤光次郎

拜啓初春の候と云ひましても 支那大陸の戦野も一段と寒...

氣激しき事と存じます。 皆様の思出深い我が村も朝夕...

の寒さ、又見渡す限りの銀世 界野も山も又遙か遠い赤石連...

降も伊那の中央を清く流れる 天龍川も一段と美しさを増し...

伊那特有の景色を現して居ま す。

皆様大陸に向つてより早や二 年有半此の間皇軍の皆様は...

益々元氣に信州魂を發揮して 日夜軍務に御勤みの事と思ひ...

ます。 又此の間忠烈義烈興亞の礎石...

となりし幾多の護國の戦友と 又皆様の忠勇力闘によりまし...

して、支那新政府も誕生し新 東亞建設を着々と進められる...

我等戦後は朝夕に感謝又感激 の心で一ぱいです。

又此の陰に咲く尊い犠牲者よ 我等は謹みて感謝の意を捧げ...

驛頭に立たれる日を一日も早 く御祈り申し上げます。 敬具

二月十一日 山田 實雄

拜啓時下嚴寒の候遠く支那大 陸に祖國の爲軍務に従事致し...

て居ります我竜丘村の出征將 士皆様は一律御便り申上ます...

極東大陸平和の爲の聖戰も早 四年を數へ、時變下に光輝あ...

る紀元二千六百年の意義深き 年を迎へ、戦地に活躍の將士...

の皆様方は勿論村に残つた私 達迄も長期建設の爲學國一致...

日本の國威を世界に輝かし、 東亞新秩序の曙光は一日一歩...

と進められてゐるのでありま す。酷寒の時季に入り丘の村...

は四方から吹き降る白雪を見 て、朝日に輝き光る眺望は遙...

か海の彼方の大陸に興亞の大 業達成に邁進する皆様の様に...

美しく地上を砥つけて居ます 酷寒の朝夕を支那大陸の水雲...

中に又氣温激變の凡土の中に 日夜警備に當つて邦家の爲に...

働く皆様の勞苦一しほのもの があらうと拜察致します。

山谷深い丘の村も各團體の統 一の務も精勵に、嚴冬の朝を...

白いエプロンに片ダスキも元 氣良く水つた通を社へ詣で皇...

軍の武運長久を祈る國防婦人 の姿は戦後益々力強く成し...

出征將士皆様方の留守を護つ て平和に流れる天龍の水の如...

く美しく暮して居ます。 此れと申しますのも忠勇義烈...

の皆様が武威を輝かして下さ るお蔭で、私達は感謝の言葉...

もありませぬ。どうか此の上 とも邦家の爲東洋永遠平和の...

爲御健闘下さいませ御願ひ 致します。

日章旗が波うつて、青く澄む 空と共に私達の村を守つて居...

ます。 終りに臨み出征將士皆様方の武...

運長久を御祈りして失禮致し ます。 拜具

二月十一日 山田 實雄

拜啓時下嚴寒の候遠く支那大 陸に祖國の爲軍務に従事致し...

て居ります我竜丘村の出征將 士皆様は一律御便り申上ます...

極東大陸平和の爲の聖戰も早 四年を數へ、時變下に光輝あ...

る紀元二千六百年の意義深き 年を迎へ、戦地に活躍の將士...

本村畜牛組合の現況に就いて 岡島 敏

長野縣農林技師

本村の畜牛組合の現況を記載して、今後の各位の理解と絶大な後援を願いたいと思ふ。
本村の畜牛組合の現況を記載して、今後の各位の理解と絶大な後援を願いたいと思ふ。
本村の畜牛組合の現況を記載して、今後の各位の理解と絶大な後援を願いたいと思ふ。

村に之が四十個の設置割當を得て着々之が實施に至らんとし、居る状態なり。
村に之が四十個の設置割當を得て着々之が實施に至らんとし、居る状態なり。

組合便り

- 組合長 塚平 善市
副組合長 下平 周一
評議員 久保田吉郎
小林 榮一
森山 利雄
原 喜市
下平福太郎
中平恒三郎
中島金一郎

滿蒙開拓女子修練所 講習會に参加して

縣愛國婦人會の支部主催の滿蒙開拓女子修練所講習會は一月廿五日から五日間に亘り川路小學校に於て行われまし...



東亞新秩序建設 への我等が使命

後藤武次

事變下に第三年の建國祭を迎えて神武天皇の御偉業を偲び奉ると共に八紘一守の大精神...

下伊那村大古洞開拓募集

下伊那村大古洞開拓團本隊員募集に就て
標記の開拓民を三月廿日の期限を以て當村八名の募集を致して居ります。

細井亭へ

肉食は健康の母。御寒い時には暖かい肉鍋で
優良 牛馬豚肉の御用は
新學期の御用意は!!
洋品胖物足袋類の御用は!!

田中屋洋品店へ

ラデオの修理と新設は
放送局ラデオ技術受講者の
レコード 二百目樂器店
電話一九番

藤屋菓子店

特製さくらもちの御用は
うぐいすもち
掛物、襖、屏風
表具師 尙隆堂

若木屋菓子店

良品安價な
電話一四番
各種肥料
養豚飼料
松岡屋分店
加藤米肥店
電話五五番

大見クリーニング店

安藤ブリキ店
自轉車の新修繕並に、ブリキ板の工作は是非當店へ
親切 丁寧な

か御元氣で 兵隊さん

肩を並べて見さんと 今日も學校に行けるのわ 兵隊さんのお陰です 御國のために働いた 兵隊さんの御陰です

學の窓より

尋一東 安東 守三

セントノヘイタイサン、アリガタウ。コチラモサムクナリマシタ。ヘイタイサンノオカ...

兵たいさんへ

尋二中 今村 庸治

兵たいさんお元氣ですか。こちらでは元氣に勉強してゐますから...

尋二東 下平 幸恵

兵隊さんたいへんおさむくありませんが...

尋三西 齊藤 ヤス

お國のために働いて居て下さる兵隊さんさぞお寒いこと...

尋四西 下平 文穂

支那で寒い中戦つて居られる兵隊さん、御丈夫ですか...

尋五西 久保田智子

戦地の皆様お元氣ですか私も元氣で戦後の一人として働いてゐます...

尋六西 下田 弘

聖戦第四年目の新年を迎へるお正月も二月の節分も過ぎていよいよ皇紀二千六百年の輝い紀元節が近づきました...

高一男 中島 均

皇紀二千六百年の輝ける日章旗のひらめく御國の姿。大陸に聖戦の使命を帯びて四年第一線に守備に赫々たる戦功を収められて居られる皇軍皆様の御苦勞をお察し致します...

高二女 水野 文子

聖戦此處に四年、皇紀二千六百年の光輝ある意義深き年を迎へて、此の一年をしつかりと播きなき様に勵みませう。兵隊さんお元氣ですか、私達も元氣で通學して居りますから御安心下さい...

青學一年 下平千恵子

兵隊さん達がお風邪も引かぬ様に何卒無事に此の寒さが過ぎます様にと遠い竜丘の地から皆様の武運長久をお祈り致します...

寒稽古

斜陽ヶ丘 青年會 上川路青年會では一月六日より十四日迄、寒稽古を行ふ。二千六〇〇年の年度始めの行事にて其熱心さは、第一線勇士にも劣らぬ元氣であつた。朝五時集會所前集合直ちに点呼を取り「えいさ」「ホイサ」の掛けも勇ましく、御官詣りをす。神前に拍手を打ち皇軍の武運長久をお祈する、歸りて直ちに防具を着し玉の如き汗を流して、入亂れて戦かふ事一時半、六時半散會す。拾五日は小學校の中島先生を御願して、午前七時半より集會所に於て納會をする。九日間の筋前を見せる時とばかりに熱心に行ひ十時半慰勞會に移り十一時開散す。

ごさいませう。私達の竜丘村も今は雪の世界です。此の二月になつてから雪が降るやうになりました。私の家のお庭の松もおしよれさうになつた程でした。竹やぶに行つて見るとおしよれた竹がたくさんありました。私達は雪が降るとおもしろいので雪だるまをこしらへました。はじめ雪のかたまりをこしらへそれをころがしてゐる中に大きな雪のかたまりが出来ました。もう一つこしらへて二つ出来たのでだるまの形にして、目は土でどどりました。口もやはり土でこしらへました。おひげは松の葉をつけました。ちやうど兵隊さんのやうな勇ましい雪だるまが出来ました。先生に見せると「頭でつかちだなあ」と言つたので皆で大笑ひしました。雪の降つた後はお天氣がどよよしますが朝晩は頭の痛い程しみます。けれど兵隊さん事の思ひ出して一生けんめいに勉強して居ります。家に歸つてから私はいさぎに、ほしなをやることにして居ります。毎日働つてやるのでよくなつていかはよくなつてきました。私の足音がすると餌をくれるのかと思つて白い毛をもちやもちやさせて待つて居ります。兵隊さん私達は近づく紀元節をうんとおいはひしやうと思つて居ります。ことしは本當におめでたい年です。兵隊さん達もきつとおひなをなさることと思つて居ります。では兵隊さんかぜを引かないやうに國のためしつかりやつて下さい。

又近く山々にも雪がかゝつて居ります。皆々様の居る所はもつと前に雪が降つたせう。兵隊さん私も一生けん命に勉強してえらい人になつてお國の爲に働きます。兵隊さんたちも一生けん命に働いて早くあのにくらしい蔣介石の軍を負かして下さい。私も皆々様が御きかなさるやう一心にお祈り致します。皆々様どうぞ寒い時ですかお体を大切に。私も体を丈夫にしてお國のために盡くします。兵隊さんたちは天皇陛下の爲にお國のために盡くして下さい。これは皆兵隊さんたちのおかげです。兵隊さん萬歳萬歳萬々歳。

共は常に皇軍の勝利と皆様方の武運長久とを御祈り致します。さようなら 皇紀二千六百年の輝ける日章旗のひらめく御國の姿。大陸に聖戦の使命を帯びて四年第一線に守備に赫々たる戦功を収められて居られる皇軍皆様の御苦勞をお察し致します。一昨夜の二十種程積つた雪が今日も弱く太陽の光にとけてしよぼ／＼と雨垂れて冬らしい景色を見せて居ります。大陸も寒く今日も雪明日も嵐の事せう。其の中をものともせず躍進日本の大理想に向つてやみの支那に朝の來らん日を望み奮戦又奮戦を続けられる皇軍勇士の皆様が目に見える様な氣がします。我等もやがて御國の爲に盡せる体と勇氣とを鍛錬して居ります。時節柄御身大切に。

にしみて泣きたい位です。此の時に考へなほして兵隊さんの事を思ふとこんな寒さもあるのその勇氣百倍、家の手傳を一生懸命にやつて居ります。此の間、土と兵隊の映畫を見に連れて行つて戴いた時などは本當に兵隊さん達の御苦勞が見えて感激に堪へない程でした。クリークを渡るところや行軍やトーチカを攻めるところなど、よくも彼のように体が續くものだと思ふながらも胸が打たれるものがありました。兵隊さん達がお風邪も引かぬ様に何卒無事に此の寒さが過ぎます様にと遠い竜丘の地から皆様の武運長久をお祈り致します。

慰問號編輯に當りましては、村各方面より絶大なる御援助御投稿に預り編輯子一同衷心より厚く御禮申上ります。限りある紙面故残念乍ら全部記載致す事が出来ず次號廻しが澤山出来ました。誠に恐縮の至りに御座居ますが次號廻しに相成られた方には悪しからず御詫申上げます。

編輯後記 慰問號編輯に當りましては、村各方面より絶大なる御援助御投稿に預り編輯子一同衷心より厚く御禮申上ります。限りある紙面故残念乍ら全部記載致す事が出来ず次號廻しが澤山出来ました。誠に恐縮の至りに御座居ますが次號廻しに相成られた方には悪しからず御詫申上げます。